

冬春号

クロサキ通信



平成 23 年 2 月 20 日

NO.7

こんにちは。新しい年が明けてから、あと少しではや2ヶ月。はやいものですね。皆様元気に過ごされてますでしょうか？仕事の出具合は？
昨年もそうでしたが、もともと閑散期であるこの時期のヒマさ加減が半端なくなってきたように思います。皆さんも何かと手を打ってはいらっしゃるでしょうが、中々に厳しい状況が続いていますよね。このままでは春が非常に心配だ。いや、この冬は寒い日が多かったから春は期待できるんじゃないか？私共も訪問させて頂く先々でいろんな意見、考えを聞かせて頂きますが、さて、結果はどう出るのでしょうか？
いずれにしても備えだけはしっかり、気力体力整えて頑張ってください！

たくさんのご来場 ありがとうございました！

去る1月29日、30日の両日、おかげさまで今年も恒例の展示説明会を無事終えることができました。ご来場頂いた皆様、本当にありがとうございました。今回は従来のクリーニングに特化した展示内容ではなく、戸惑われたお客様もいらっしゃるかも知れません。「時代はどんどん進んでおり、弊社も変わっていかねばならない。今、クロサキが取り組んでいる事業、商材を皆様に知って頂く。それもまた展示会のひとつの意義である」そんなコンセプトで開催させて頂きました。いつもと勝手の違う開催方法となり、段取り不足やご案内の面でもご迷惑をお掛けしてしまった事を文面にしてお詫びいたします。その他様々のご意見も頂きましたが、これからも試行錯誤しながら、少しでも皆様のビジネスチャンスに役立つ事が出来る様、切磋琢磨して参ります。興味を引いたもの、意見があれば、どんどん各営業担当者に声をお掛け下されれば幸いです。よろしくお願ひします。

もうすぐ「春」ですね！

先日、業界紙に昨年のクリーニング年間支出の統計が発表されておりました。それによると、1世帯当たりの支出額はなんと7798円。とうとう8千円を割り込む結果となりました。前年割れは18年連続との事。特に4月は23%ダウンだったとか。厳しい結果です。ただ、皆さんもお感じの事だと思いますが、いわゆる「良いお客さん」の出す品物は実はあまり変わっていないのです。問題は、ここ数年の衣類のカジュアル化によって、特に若い世代のクリーニング離れが深刻化しているという事。出す衣類はフォーマルなものだけだと考えている人があまりに多くなって来ているのではないのでしょうか？こうなればやはり「啓蒙」しかありません。接客スキルを向上させて店舗のイメージアップを図ったり、洗いの必要性、技術や特色をより分かり易く根気よく打ち出して行く事等々・・・その為のツールは弊社も多数取り揃えておりますので順次ご案内して参ります。

